



INTERNATIONAL ROTARY

第2770地区

大宮東ロータリークラブ 週報

2025～2026年度

R1メッセージ

よいことのために

手を取りあおう

平和と紛争予防

紛争解決月間

| | | | | | |
|-----|-------------|-----|---|------------------|----------------------|
| 例会日 | 毎週水曜日 | 事務局 | さいたま市見沼区東大宮 | 会長 | 岡田悦行 |
| 時間 | 12:30～13:30 | | 5-50-9・B-2 | 幹事 | 横山勇一 |
| 例会場 | 武蔵野銀行 東大宮支店 | TEL | 048-685-0145 | クラブ管理 運営部門委員長 | 田中秋弘 |
| 創立 | 1978年10月28日 | FAX | 048-687-3495 | Eメール | omiya.e.rc@nifty.com |
| | | | https://www.omiyaeast-rc.jp/ | 公共イメージ 向上委員長 | 楯基之 |

点鐘 岡田 悦行会長

ソング 我等の生業

会長挨拶 岡田 悦行 会長



皆さま、こんにちは。本日も大宮東ロータリークラブの例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。2月も半ばに差しかかりました。ちょうど1年前を振り返りますと、この時期は第4グループのインターシティミーティングが大宮パレスホテルで開催されておりました。ホストクラブの皆さまのご尽力のもと、多くのロータリ

アンが集い、学び、交流を深めたことを思い出します。あれからもう1年。本当に月日の流れは早いものです。そして今年度のインターシティミーティングは、4月17日。会場はクルーズ船「シンフォニー」です。陸ではなく、「海の上」。まさに今年度らしい、記憶に残るインターシティミーティングになるのではないのでしょうか。会議室で向かい合うのも良いですが、船上で同じ景色を眺めながら語り合う——それだけで距離が少し縮まるような気がいたします。ぜひとも多くの皆さまにご参加いただき、クラブの絆を越え、地区の仲間と出会い、意見を交わし、第4グループの絆をさらに強める機会にさせていただければと思います。さて、2月といえば、先日はバレンタインデーでした。この歳になりますと、チョコレートをもらう機会は年々減ってまいります……皆さまはいかがでしたでしょうか。日本では「女性から男性へチョコレートを贈る日」というイメージが強いですが、実はこの文化は日本独自のものだと言われています。欧米では、男女を問わず、家族や友人に感謝や愛情を伝える日とされています。その由来は、3世紀のローマ帝国時代にさかのぼります。皇帝クラウディウス2世が兵士の結婚を禁じた際、密かに結婚式を執り行った司祭・聖バレンタインが処刑された日が2月14日であったことから、後に「愛を守った人」として記念日になったと伝えられています。つまりバレンタインデーは、「想いを伝える日」「大切な人との絆を確認する日」でもあるわけです。日頃なかなか口に出せない「ありがとう」を伝える。その一言が、生活や仕事、そしてロータリー活動の雰囲気をもより温かいものにしていくのではないのでしょうか。そして来週25日は、三枝ガバナー年度の地区チームラーニングセミナーが実施されます。三枝ガバナーは、私たち大宮東ロータリークラブから輩出されるガバナーです。クラブとして大変誇らしいことであり、同時に責任も感じるところであります。地区チームラーニングセミナーは、単なる

研修ではなく、「三枝ガバナー年度のチームとしてどう機能するか」を学ぶ大切な場です。リーダー一人が優秀でも、組織は動きません。それぞれが役割を理解し、互いを尊重し、補い合うことで、初めて力が発揮されます。これは地区に限った話ではありません。私たちのクラブ運営もまさに同じです。岡田年度も後半戦に入っております。4月のインターシティミーティング、そして今後の事業に向けて、一人ひとりが少しだけ前向きに、少しだけ主体的に関わっていただければ、クラブはさらに活気づくはず。 “少しだけ”で結構です。その積み重ねが、大きな力になります。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

幹事報告 渡部 正司 副会長



1. 4月6日(月)川口モーニングロータリーより、アイメイトチャリティゴルフコンペが開催されます。先日、横山幹事からグループLINEに届いているとは思いますが、ゴルフ同好会で進めていきたいと思っております。人数がまだ集まっていないということで、

ご協力お願いいたします。締め切りが2月末です。
2. 3月5日(木)岩槻ロータリークラブより、例会のメイキャップのご案内が来ております。3月5日(木)12時から料亭ふな又2階会議室、卓話講師として(株)中央シャッター代表取締役市川様がお越しになるということです。急ですが、2月26日(木)までに申し込みですので、もし興味のある方は、事務局通して参加のほどお願いできればと思います。
3. 来週2月25日(水)は夜間移動例会となります。会長からもお話ありましたが、当日地区ラーニングセミナーが同日開催で行われます。大勢の方がそこに参加してまいります。そのまま流れで移動例会になりますので、よろしくお願いいたします。
4. 3月2日(月)理事・役員会が開催されます。理事・役員会の方にはご案内いってると思いますが、参加のほどよろしくお願いいたします。

委員会報告

職業奉仕委員会 澤田貴幸委員長

3月11日(水)に優良企業・施設訪問を行う予定なのですが、今回全日空の工場見学を進めているところです。予約が2月11日にならないとできなかったもので、皆様にお知らせが今日になってしまい申し訳ないのですが、今週中には、皆様に出欠の通知を送ります。今日は簡単なスケジュールをお伝えします。今、バスで羽田空港に到着する時間の目安を計算してもらっているのですが、出発時間は多分12時から12時半くらいになるんじゃないかなと思います。25名の申し込みなので、万が一25名超えた場合は先着順になってしまいます。見学が3時半から75分間の工場見学です。そこからお土産などの時間を30分とって、武蔵野銀行さんに帰ります。朝からではなく申し訳ないのですが、皆さんご予約が空いていれば参加していただきたいと思っております。なるべく早く通知いたしますので、よろしくお願いいたします。

IM実行委員 田中秋弘会長エレクト

IM実行委員会より2点お伝えします。まず1点目、IMチャリティボーリング大会についてというご案内が、すでに発信されています。3月28日(土)春日部のdig boul(旧春日部ターキーボール)というところで開催されます。現在参加者は12名ということで、IM実行委員としては120名を予定しているのですが、お子さん、孫さん、そして近所の友達をお連れいただいても全然大丈夫なので、引き続き参加できる方は事務局の方でもよろしくをお願いします。締め切りが2月20日となっております。続きまして、インターシティミーティングが4月17日(金)に開催されますが、すでに20名近く登録いただいております。当日、東大宮の西口か東口から、バスを出す予定にしております。バスに乗れるんだっただけ行くよという方がいらっしゃれば、不参加で出させていただいている方も、参加していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。こちらも締め切りは2月20日となっております。

次年度地区副幹事より 渡部正司次年度地区副幹事

次年度地区副幹事よりご連絡させていただきます。まず本例会終了後、第3回来週25日に開催されます地区チームのラーニングセミナーの準備会議、スタッフ会議を開催させていただきますので、関係者の皆様、例会終了後残っていたら、会議に参加していただければと思います。2点目です。今先ほど話しましたが、次週いよいよ、地区チームラーニングセミナーが開催されます。役員関係者の他に、会長幹事も含めて準備、手伝っていただけるということで、何名かの方ご協力よろしくお願いいたします。当日、集合時間も早いのですが、今日、次年度清水地区幹事はじめ、河本副幹事、堀江副幹事が会場の打ち合わせに行っていたそうです。ありがとうございます。続きまして、3月の16日・17日、田中秋弘会長エレクトが参加されます。会長エレクトラーニングセミナーが2日間開催されます。こちらも、今日例会終了後に地区チームラーニングセミナーと合わせて、準備期間ありませんので、準備も会議を進めていきたいと思っておりますので、関係者の皆様お願いいたします。また、同じく3月23日(月)地区ガバナー補佐合同会議が開催されますので、準備のほうも、私も慣れない中で、いろいろ行っておりますが、皆様のご協力なしでは動いていけませんので、ご理解をいただければと思います。

クラブ協議会

【上期 収支報告】
・会計中間決算報告が別紙のとおり報告されました。
【上期 各委員会報告】
・別紙のとおり報告されました。

卓話

金子浩万会員



「救急車を待つだけじゃ、ダメ！～身近な“あなた”の行動が救命率を変える！～」

ご存知の方多いと思いますけども、さいたま市では119番しても約10分ぐらいいないと、救急車来ません。倒れた人に反応がない心停止の場合、1分間に7～10%ずつ救命率が下がっていきます。ですので、救急車が来るまでにやらなくちゃいけないことがありますよねって話をしていきたいと思っております。心臓が止まって必要な酸素が体に行かなくて、そのためにやらなくてはいいけないのが、胸骨圧迫とAEDです。倒れている人の命を救えるのは、言い換えると、命をつなげるのは目の前にいる人の行動と協力がないとできないのかなと思っております。2011年9月にさいたま市の日進小学校で、課外活動の駅伝の練習中に、小学校6年生桐田明日香さんが倒れて亡くなる事故がありました。死戦期呼吸が使われなかったようです。私は2022年に、お母様の講演を伺う機会がありまして、まだ我が子が小学校1年生で、自分でも何かできることがないのかなという気持ちで、さいたま市の消防局の講習を受けて、応急手当普及員という認定を受けることができて、少しでもという思いで講習会のお手伝いをしています。心肺停止の方に、一般市民の方が約60%胸骨圧迫されて1ヶ月の生存率が15%ぐらい、そのうち67%が社会復帰されたみたいです。胸骨圧迫だけじゃなくAEDも使った場合には、1ヶ月の生存率が54%で、そのうち82%の方が社会復帰できました。それだけやはり胸骨圧迫とAEDが必要だということです。ちなみに胸骨圧迫もAEDもいわゆる心肺蘇生しなかった場合の社会復帰は約3%だったというのが令和5年のデータです。1年間に突然心臓が止まって亡くなったしまった人数は約8万人、一日約220人。心肺停止した場所が一番多いところは、家の中で68%いらっしゃる。身近にいる人ができることをやらないと助かる命が繋がらないというのが現れると思えました。救急車が来るまでにできることは、1. 二次被害にあわないために周囲の安全確認。2. 肩を叩いての意識の確認。3. 応援を呼ぶ。「誰か」より「あなた」のが動いてくれます。4. 胸とお腹が上下しているか呼吸の確認をする。5. 胸骨圧迫。ちょうど胸の真ん中に手の付け根のところにつけて重ねて、垂直になるようにして肘を伸ばして押します。6. AED。AEDは会社にあるものがどんなものなのか確認してください。

出席報告 渡慶次賀敬 委員長

| 月日 | 総員 | 出席 | 猶予 | 欠席 | MU | % |
|------|----|----|----|----|----|-------|
| 2/18 | 38 | 19 | 8 | 19 | 0 | 54.29 |
| 前回 | 38 | 22 | 8 | 16 | 0 | 61.11 |

スマイルBOX報告 渡慶次賀敬 委員長

＊澤田貴幸会員
＊岡田悦行会長、渡慶次賀敬会員
＊河本博会員、清水伸洋会員、高田照久会員、田中秋弘会員、三枝和男会員、山田博司会員、山田雅明会員、横田勝美会員
＊大石秀成直前会長、金子浩万会員、小林聡会員、中川賢司会員、堀江誠一会員、前裕美会員、渡部正司副会長
ご協力いただきありがとうございます。

17件43,000円 合計1,253,310円